

歯っぴ～噛む噛む



今回のテーマは… 「むし歯予防 フッ化物の応用」



むし歯予防でよく耳にする「フッ素」は、正式には「フッ化物」といいます。フッ化物には、大きく3つの働きがあります。この働きによりむし歯予防の効果が高まります。また、フッ化物の使い方にも3つの方法があります。



歯を強くする！

フッ化物が歯に取り込まれ
むし歯に強い歯をつくれます。



再石灰化を促進する！

P・・・リン
Ca・・・カルシウム

歯から溶けだしたカルシウム
などを元に戻りやすくします。
初期のむし歯では治癒を助ける
ことができます。



むし歯菌を抑制する！

フッ化物が歯垢(プラーク)に入り
むし歯の原因菌の力を弱め、
歯を溶かす酸が作られるのを
抑えます。

フッ化物入り 歯磨き剤



- ・ジェルタイプ(0歳頃～)
- ・ペーストタイプ
(うがいができる3歳頃～)

フッ化物洗口



顆粒の薬剤をお水に溶かし、1分間
ぶくぶくうがいをするもので、集団の場
または家庭で行います。(4歳頃～)

フッ化物塗布



専門家(歯科医師・歯科衛生士)に
より年に3～4回塗布します。
(1歳頃～)

☆☆今月のトピックス☆☆

6月4日～6月10日は歯とお口の健康習慣です

令和4年度の標語は
「いただきます 人生100年 歯と共に」



この機会にお口の健康について
考えてみましょう！

令和4年度 歯とお口の健康週間ポスター

